

ピースツーリズム推進懇談会（平成30年度第1回）

平成30年（2018年）4月26日

目次

ピースツーリズムを進化させていくための取組について

- 1 外国人旅行者対象アンケート調査結果について3
- 2 ルート周遊体験調査の実施について7

スマートフォン向けコンテンツの作成状況9

懇談会意見・提案への今後の対応について10

次回懇談会の日程11

ピースツーリズムを進化させていくための取組について

1 外国人旅行者対象アンケート調査

平和記念公園を訪れる外国人旅行者を対象に、移動手段や訪れた場所の現状、平和関連施設等の認知度や訪問への意欲、ピースツーリズムに関するニーズや意見について、調査した。

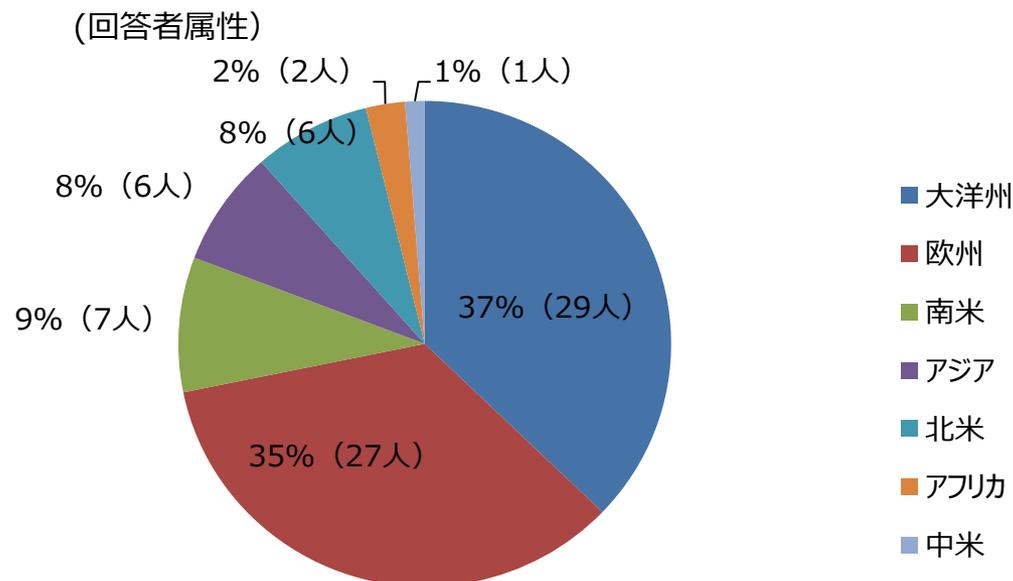
(1) 調査実施概要

実施期間：平成30年1月29日～31日

実施場所：レストハウス

調査対象：訪日外国人旅行者（平和記念公園・レストハウスを訪れている方）

回答者数：78人（22カ国・地域）



(2) 調査結果 (詳細は別紙1のとおり)

調査項目	回答の内容等
Q1 広島に旅行に来た目的は何ですか？	自由記述の内容を検証すると、「学び」と「祈り」に関する分野に分けることができる。「学び」を軸に見ると「歴史」、「アート」、「史跡」という分野への関心が示唆される。また「食」という回答も見られた。
Q2 今回の旅行は何日間ですか。また、広島には何日滞在しますか。	滞在期間は、「2～3週間」と回答した人が29人と最も多い。特に全体の37%を占めているオーストラリアのうち20人が回答している。次いで、「1～2週間」の17人であり、欧州の8人が回答している。 一方、広島滞在日数については、「1日」という回答が36人と約半数を占めている。次いで、「2日」は18人、「3日」は12人と続いている。
Q3 広島で利用した宿泊施設は何ですか？	「ホテル」が38人と最も多い。 次いで、「日帰り（宿泊なし）」21人、「ゲストハウス」14人 特徴として、「ゲストハウス」の利用は、「18～24歳」と若年層が多く見られる。国・地域別に見ても欧米系の利用者が多く、アジア圏の利用は見られない。
Q4 広島で宿泊していない場合、昨夜の宿泊地はどこですか？（都市名）	回答が得られた21人の多くは、京都と大阪から広島に訪れていた。その多くは午前中に広島を訪れ、およそ5～10時間の滞在の後に、前泊地（京都・大阪）へ戻る人が多いことが表れている。 ただし、大洋州、欧州、北米などが多く、アジアなどその他の地域の回答が得られなかった。
Q5 広島に来る前の訪問地はどこですか？	広島訪問前、最も多いのは「東京」の54人。 次いで、「京都」47人、「大阪」32人、「奈良」15人 「その他」白馬、長野、札幌、長崎など 調査時期柄ウィンタースポーツで有名な都市の回答が見られる
Q6 広島の次の訪問地はどこですか？	広島訪問後、最も多いのは「東京」の29人 次いで、「京都」19人、「大阪」10人、「福岡」7人 Q5と同様な回答が見られ、いわゆるゴールデンルート上の都市への訪問の多さが伺えた。また、白馬、長野、札幌、ニセコなど、Q5と同様にウィンタースポーツで有名な都市が見られた。Q5同様に、長崎への訪問予定という回答も見られた。また、回答者のうち7人が広島を最後の訪問地として帰国する予定と答えた。

(2) 調査結果 (続き)

調査項目	回答の内容等
Q7 今日の移動手段は何ですか？（複数回答可）	<p>広島での移動手段は「路面電車」が24名と最も多い。 次いで、「バス」22人、「めいぷる〜ぷ」10人、「タクシー」4人、「レンタサイクル」0人</p> <p>特記事項として、「徒歩」が60人と最も多いが、宿泊施設から平和公園までの移動が徒歩と考えられる。広島市内の観光における移動手段は徒歩を基本とし、限られた範囲の移動であることが伺える。</p> <p>「その他」アストラムライン、JR、車、ボートなど</p>
Q8 広島観光で行きたい（行った）ところはどこですか？	<p>78人全員が「原爆ドーム」と回答している。 次いで、「平和記念資料館」68人、「広島城」45人、「世界平和記念聖堂」23人</p>
Q9 旅行中に休憩として立ち寄りたい場所はどこですか？	<p>休憩場所としては、「カフェ」が69人と最も多い。 次いで、「公園」45人、「チェーンのコーヒー店」18人、「護岸休憩地」16人</p>
Q10 今回の旅行で情報収集に役立った媒体、サイトなどがありますか？	<p>「トリップアドバイザー」が21人と最も多い。 次いで、「グーグル関連」17人、「ロンリープラネット」9人</p>
Q11 広島は原爆ドームのほかにも被爆建物や被爆樹木などの原爆・平和関連の史跡がたくさんあります。これらをルート化していればあなたはそれを参照（または実行）しようと思いませんか？	<p>「興味がある」の80%（62人）に対して、「興味はない」は6%（5人）であり、ルート化への関心・期待の高さが伺える。</p> <p>なお、「興味がない」と回答した5人（チリ20代後半1人、スペイン30代2人、フランス30代1人、オーストラリア40代1人）は、それ以上のコメントはなく、具体的な理由は明らかではない。</p>
Q12 基本ルートを見て、テーマや移動範囲、移動距離などについての印象を教えてください。	<p>自由記述での回答を見ると、ルート上にある「広島街（景観）」や「史跡」への印象の高さが多く見られ、全体的に肯定的で好意的な内容が多い。</p> <p>テーマ性に関しては「歴史的なこと」、「原爆投下前の様子」、「街の美しさ」、「交通の利便性」、「心情的なこと」に大別される。</p>

(2) 調査結果 (続き)

調査項目	回答の内容等
Q13 ルートを巡る際に、どのようなサービスがあれば良いですか。	<p>「ウェブサイトによるルートや訪問地の情報提供」が26人と最も多い。次いで、「紙のパンフレットによるルートや訪問地の情報提供」22人と多い。WEBと紙の2つの情報サービスの需要の高さが伺えた。</p> <p>また、「AR（拡張現実）等を活用した訪問地での情報提供」は18人が、「ガイドによる対面での案内」は12人が回答した。</p>
Q14 広島を平和関連施設等をルート化するとしたら、そのネーミングとしてふさわしいと思うものは何ですか。	<p>「Peace Memorial Tour」が21人と最も多い。</p> <p>次いで、「Peace Memorial Trail」18人、「Peace Tour」16人</p>
Q15 国内外からの広島への来訪者に平和への思いを共有していきたいと願っています。そのために広島にあったら良いと思うものなどのアイデアがあればお聞かせください。	<p>「市民」や「ガイド」、「資料館職員」など、地域の人たちとの交流に期待する意見が多く見られた。</p> <p>一方、欧米系の来訪者は、市民が欧米人の来訪者に対して、どのような思いを持っているのかを気にしているようだった。「原爆投下ということに対して、怒りや悲しみなど、非難をしないのか」といった声もあり、逆に質問を受けることが多々あった。</p> <p>また、「ガイドブックの貸出し」、「お土産に折り紙を折りたい」などの意見もあった。</p>
Q16 今回の旅行で不便に感じたことがありますか。また、旅行中に改善したらよいと思った場所や物がありましたか。	<p>「不便に感じられること」について、回答はほとんど見られなかった。しかし、「改善したらよい場所や物」については、「ゴミ箱を設置すること」「公共交通の乗り方を分かりやすくすること」「折り鶴をつくるなど、体験型観光ができること」など具体的な記述が見られた。</p>
Q17 帰国後に友人にぜひ勧めたいと思う広島の場所はどこですか。またそれはなぜですか。	<p>ほとんどの方が「原爆ドーム」、「平和記念資料館」、「記念碑」などの平和記念公園内の施設等で、1ヶ所だけでなく複数挙げています。平和記念公園以外では、「広島城」と「観光案内所」という意見が見られた。</p> <p>また、施設や場所等以外では、「美しさや穏やかさなど街の印象」「歴史的な背景やそれらの史跡」「地域の人々の親切さ」「悲しみや感動的な体験などの心情」に関する意見も多く見られた。</p> <p>「お好み焼きなど食の魅力」や「もっと時間を費やすべき」などの意見も見られた。</p>

2 ルート周遊体験調査の実施について

市民等に、基本ルートを実際に回ってもらい、意見等を聴取する。

〈意見聴取項目〉

- ・ルートを円滑に回るために対応が必要なこと
- ・経路や訪問施設等について、変更した方がよいこと 等

(1) 広島市立大学『平和インターンシップ』[※]受講生によるルート周遊

※キャンパスの外に足を運び、多様な専門家から話を聞いて実践活動について学ぶことで、広く「平和」を学ぶ科目
同大学全学部の1・2年生に加えて、社会人も数名受講する。

実施日時：5月19日（土）13：30頃から3時間程度

参加人数：40人程度

実施方法：3グループに分かれてルートを周遊した後、国際会議場に集合し、意見・感想を記入してもらう。

(行程案)

ルート	経路
①被爆当時の痕跡を残す被爆建造物を巡るルート(徒歩ルート)	原爆ドーム→本川小学校平和資料館(土曜日のため、敷地外からの外観見学) →平和記念公園(旧慈仙寺墓石、レストハウス)→旧日本銀行広島支店 →袋町小学校平和資料館→(国際会議場)
②被爆前後の文化・文学を巡るルート(徒歩ルート)	広島城→ひろしま美術館・映像文化ライブラリー・エドモンドブランデン詩碑 →平和記念公園(峠三吉詩碑)→平和大橋→西平和大橋→(国際会議場)
③市民生活の復興を巡るルート(徒歩ルート)	(本通駅付近アーケード入口集合)→旧西国街道(本通)→アンデルセン →世界平和記念聖堂→福屋八丁堀本店→旧広島市民球場跡地(元カープ本拠地) →(国際会議場)

(2) 外国人によるルート周遊

実施日時：5月下旬～

参加者：広島在住外国人を中心に参加を呼びかけ、複数回実施する。

(行程案)

ルート	経路
①被爆当時の痕跡を残す被爆建造物を巡るルート及び③市民生活の復興を巡るルート(自転車ルート)	(平和記念公園周辺サイクルポート)→広島大学旧理学部1号館→郷土資料館→旧陸軍被服支廠→シダレヤナギ(鶴見橋東詰)→頼山陽文徳殿・多聞院→比治山公園(展望台ほか)→マツダスタジアム→猿猴橋
②被爆前・後の文化・文学を巡るルートのうち、前半部分(めいふる～ぷルート)	(広島駅)→県立美術館→縮景園→栗原貞子詩碑→(めいふる～ぷ)→広島城→ひろしま美術館→映像文化ライブラリー→エドモンド・ブランデン詩碑
②被爆前・後の文化・文学を巡るルートのうち、後半部分(めいふる～ぷルート)	平和記念公園(峠三吉詩碑)→西平和大橋・平和大橋→(めいふる～ぷ)→現代美術館→まんが図書館→御便殿跡広場
③市民生活の復興を巡るルート(徒歩ルート)	旧広島市民球場跡地(元カープ本拠地)→旧西国街道(本通)→アンデルセン→福屋八丁堀本店→世界平和記念聖堂
④被爆に関する資料館を巡るルート及び①被爆当時の痕跡を残す被爆建造物を巡るルート(徒歩ルート)	平和記念資料館→追悼平和祈念館→平和記念公園(レストハウス、旧慈仙寺墓石)→本川小学校平和資料館→袋町小学校平和資料館→旧日本銀行広島支店

スマートフォン向けコンテンツの作成状況

平和関連施設を巡るルートのほか、ルート上にある個別の平和関連施設の被爆前や復興の様子、映像といった詳細情報などを発信するための基盤となるシステムを構築

トップページ



ルート一覧ページ



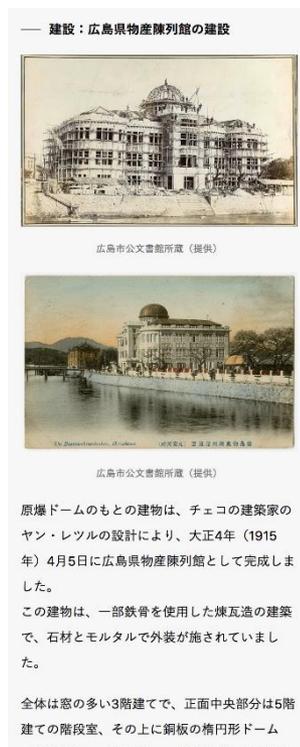
ルート紹介ページ



個別ページ(原爆ドーム)



ストーリーページ(原爆ドーム)



平成29年度は、システムの基盤を構築した上で、原爆ドームに関する情報を作成した。今年度は、ルート上の各平和関連施設の詳細情報を追加する。

懇談会意見・提案への今後の対応について

■意見・提案の一覧

別紙2のとおり

■今後の対応

- ・庁内関係部局に懇談会から出された意見・提案を説明し、対応の検討を依頼する。
- ・観光政策部が進捗状況を確認し、随時懇談会に状況報告を行う。

次回懇談会の日程

6月中旬頃に実施予定とし、

後日、事務局から日程調整を行う